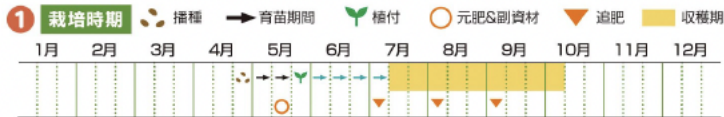




プランターで野菜作りを始めてみよう!



赤ジソ



追肥の回数は目安となります。株の状態に合わせて調整してください。

2 準備するもの

- ◆ 赤ジソの苗2~3株
- ◆ 深さ20cm以上、横幅65cm以上あるプランター
- ◆ 培養土 ◆ 苦土石灰 ◆ 化成肥料(窒素8 リン酸8 カリ8)

3 栽培のポイント

- ◆ 苗は、本葉が4~5枚しっかりしたものを選ぶ。
- ◆ 鉢底用(軽石)土を入れプランターに8分目まで土を入れる。
- ◆ プランターの土に穴をあけ、ポリポットから取り出した苗を植える。
- ◆ 鉢底から流れ出るくらい、たっぷり水を与える。
- ◆ 2~3株定植する場合、苗と苗の間を20cmほど間隔をあける。

4 肥料・追肥

- ◆ 植付けから1ヶ月毎を目安に肥料を与える。栽培期間が長く、また旺盛に成長するので、肥料切れを起こさないよう、葉が小さくなったり色が薄くなれば様子を見ながら追肥をする。追肥は株元から5~10cmほど離して化成肥料を約50g与える。

5 摘芯

- ◆ そのまま成長させると、草丈がどんどん伸びてしまう。高さが30cm位になったら、頂上の芽を切り取り、脇芽を伸ばそう。葉が横に展開するようになり、たくさん収穫することが出来る。

6 収穫

- ◆ 背丈が50cm程度になったら側枝を2本残して主軸を枝ごと収穫する。この時に追肥をすることで脇芽が伸びてきて再び収穫することが出来る。



赤ジソは日当たりのいい場所を好むが、日に当たると葉が固くなるため葉焼けする可能性がある。水不足によって葉が固くなったりハダニやアブラムシ等の害虫が付く原因になるので土の表面が乾いたらたっぷりと与える。夏は朝と晩に1回ずつ水やりを行う。シソは大きく育つので大きめのプランターを用意する。